

〈本体商品の取付情報〉

年 式	型 式	車 種	取付商品のサイズ	本 体 の 取 付 方 法				注 意 事 項	オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格（税込）です。
				他社部品手配	取付キット類				
					型 番	主な付属品	希望小売価格 （税込）		
H18/10～H24/8	ZRE152H系 ZRE154H系 NZE151H系 NZE154H系	ワイド2D窓口付車 （ラジオレス） 注1			RD-Y101DK	 注3	5,500円	注4,5,6,7	
					KK-Y45D II ㊞	 注8	3,300円	注9,10	
		異形パネル一体 ラジオ付車 注2	×	取付不可					 注11

※フローティングモデルの適合情報については、弊社ホームページの「フローティングモデル適合情報」等でご確認ください。

- (注1) 全車標準はラジオレスです。
- (注2) 使用可能な取付キットがないため取付不可（取付キット KK-Y49D ㊞は生産が終了しました）。
- (注3) RD-Y101DKにはダイレクト接続コネクタ（10P/6P/5P）、アンテナ変換コネクタ（HFC）、ステアリングリモコンケーブル（20P）が同梱されています。
- (注4) オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、純正ステアリングリモコンの利用が可能になります。
- (注5) 取付キットに同梱のアンテナ変換コネクタ（HFC）は使用しません。
- (注6) 電源ケーブル、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル（AVIC-CW912IV/RW722等）の場合、取付キット KK-Y45D II ㊞（希望小売価格3,300円、税込）も使用可能です（その場合は取付キットに同梱のパネルは使用しません）。但し、ステアリングリモコンケーブルの接続には配線加工が必要です。なお、RD-Y101DKには配線加工せずに接続可能なステアリングリモコンケーブル（20P）が同梱されています。
- (注7) ダイレクト接続コネクタ類を同梱しているモデル（AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099W）の場合、RD-Y101DKは不要です。
- (注8) KK-Y45D II ㊞には窓口左右の隙間を埋めるパネル（L、R）、配線コネクタ（10P/6P）、車速信号他を取出すためのコネクタ（5P）等が同梱されています。
- (注9) 車速信号他を取出す必要がないモデルの場合は、KK-Y40D II ㊞（希望小売価格2,750円、税込）で取付けできます。
- (注10) ワイド2D窓口車用パネルを同梱しているFH-4600/3100等の場合、配線キット KY-10P ㊞（希望小売価格1,650円、税込）を使用して取付けることも可能です。
- (注11) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、別売のステアリングリモコンアダプタ KK-Y201ST ㊞（希望小売価格8,800円、税込）、またはステアリングリモコンケーブル KJ-Y101SC ㊞（希望小売価格2,200円、税込）を使用すれば車両側配線との接続は可能です。なお、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル（AVIC-CZ912IV/RZ722等）の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続も可能です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ（HFC）
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ（GT）
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ（CE）
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、または ステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプタ、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	--

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	PRS	カスタムフィット								注記 B	ボックス タイプ	ユニットタイプ						サテライト		
			TS- Z900PRS	TS- V174S	TS- C1740S C1740	TS- F1750S F1750	TS- C1640S C1640 F1650S F1650	TS- F1050S F1050						TS- X210 X170	TS- A6971F	TS- A1671F	TS- A1371F	TS- G1010F	TS- E1010	TS- STH1100	TS- STX510 STX510-B	TS- STX710AS
5ドア	Fドア上部 (純正TW部)				◇⑥	◇⑥																
	Fドア	①	×	×	×	◇③⑨	×	×														
	キット 使用	②	⊗	⊗	□③		□③															
	インナー パッフル	⑤	⊗	⊗⑫	⊗⑪⑫	⊗⑪	⊗⑪											×	×	×		
	Rドア	①⑦	×	×	×	◇⑨	×															
	キット 使用	②⑦	⊗	⊗	□		□															
	インナー パッフル	⑤⑦	⊗	⊗	⊗	⊗⑧	⊗															
Rシェルフ												◎		◎								

※H18/10～H24/8車のリアドアには、インナーバッフルUD-K621（希望小売価格13,200円、税込、2個1組）を使用して「TS-Z172PRS」の取付けが可能です（注⑬参照）。

- ① 純正スピーカーはリベット止めで、取付ネジ穴寸法が変則のスピーカーです。
- ② カスパーカー取付キットUD-K121（希望小売価格3,300円、税込、2個1組）使用で可。純正スピーカーを取付場合は、リベット止めを外す必要があります。
- ③ 純正ツイーターを外すと16cmスピーカー部には信号が流れません。従って、純正ツイーターを使用しない場合には、TS-C1740S・C1740・F1750S・F1750はツイーター用配線の4Pコネクター部に、スピーカーに付属のジャンパーコネクターを接続する必要があり、その他のスピーカーではツイーター用配線の4Pコネクター部に接続する延長配線加工が必要になります。
- ④ スピーカーがヘッドレストに当たるため取付不可（リアビラートリムへの取付け自体も、トリムの裏側にリブがあるため取付不可）。
- ⑤ インナーパッフルUD-K621（希望小売価格13,200円、税込、2個1組）／UD-K531（希望小売価格4,400円、税込、2個1組）使用で可。但し、フロントドアへのTS-V174S・C1740S・C1740の取付けは、UD-K531使用時のみ取付可能です。純正スピーカーを取付場合は、リベット止めを外す必要があります。
- ⑥ TS-C1740S・F1750Sに同梱のツイーターは、スピーカーに付属のツイーター用ブラケットを使用して、フロントドア上部の純正ツイータースペースに取付けが可能です。
- ⑦ 純正リアスピーカー付車の場合に可（純正リアスピーカーなし車は、車両側にスピーカー用配線がないため取付不可）。
- ⑧ TS-F1750S・F1750はエッジ・ロール部がトリムのグリル部裏側の円形リブに当たるため、円形リブの切取加工（約2～3mm）が必要。
- ⑨ スピーカーに付属の樹脂ブラケットを使用して取付けます。純正スピーカーを取付場合は、リベット止めを外す必要があります。
- ⑩ リアビラートリムの裏側にリブがあるためブラケットが取付不可。
- ⑪ 純正ツイーターを外すと16cmスピーカー部には信号が流れません。従って、車両側スピーカー用配線を使用する場合で、純正ツイーターを使用しない場合には、TS-C1740S・C1740・F1750S・F1750はツイーター用配線の4Pコネクター部に、スピーカーに付属のジャンパーコネクターを接続する必要があり、その他のスピーカーではツイーター用配線の4Pコネクター部に接続する延長配線加工が必要になります。
- ⑫ UD-K531使用時のみ取付可（UD-K621ではエッジ・ロール部のクリアランスがとれないため取付不可）。
- ⑬ トリムのグリル部裏側の円形リブ等に、スピーカー取付ネジ頭やスピーカーフレーム等が当たるため、当たる部分の切取加工が必要です。

〔PRS／カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⦿	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	☒	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、 別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」使用）	☒	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、 別売の配線コードでの配線が必要）
⊞	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
⦿	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
⦿	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、 配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ／ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	⊙	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
●	取付可（鉄板加工が必要）	⬮	取付可（スピーカーに付属のスペーサーを使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
△	取付可（別売のUD-K125使用）	×	取付不可
▲	取付可（別売のUD-K125使用で、鉄板加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。